

丹波の森国際音楽祭 シューベルティアーデたんば2024

オープニング・サロンコンサート

「出会いはウィーンのケルトナー通り」

曲目

Program

- ◆ピアソラ作曲：バチンの少年 ◆ヴラソフ作曲：ノクターン
- ◆F.シューベルト作曲：楽興の時 へ短調 ◆F.シューベルト作曲：セレナーデ
- ◆モンティ作曲：チャルダッシュ ◆ハチャトリアン作曲：剣の舞 他

※都合により出演者や内容等を変更する場合がございますのでご了承ください。

出演

Artist



今年のアランツ

テノール 畑 儀文

兵庫県丹波篠山市出身。大阪音楽大学大学院修了。

1979年、小林道夫氏の伴奏による初リサイタルを行う。以後、テノール・ソリストとして、ペーター・ダム（ホルン）、ユリウス・ベルガー（チェロ）との共演、イェルク・デームス、ロジャー・ヴィニョールズ、小林道夫の伴奏による数多くのリサイタル等、大きな成果を収めた。

91年蘭アムステルダムの高名なバロック歌手M.v.エグメントのもとで研鑽を積む。以後オランダ各地で毎年受難週には福音史家として招かれ、また独ライブツィヒ・ニコライ教会においてJ.S.Bachの作品のソロを務めた。93年～99年3月にかけて、シューベルト歌曲全曲演奏を成し遂げ国内外で話題を集めた。

日本コロムビアから5種類、(株)エールから2種類のCDをリリースし、その天性の歌声はジャンルを問わず、心に響く感動を呼び注目を集めている。

2024年5月Eckelshausener Musiktage(ドイツ)、8月Sommerkonzert(ウィーン・リヒテンタール教会)で歌曲集「美しき水車屋の娘」を弾き歌う。

「大阪文化祭賞」「咲くやこの花賞」「坂井時忠音楽賞」「兵庫県文化賞」等多数の賞を受賞。

丹波の森国際音楽祭シューベルティアーデたんば音楽監督



Alexander Shevchenko

ピアニスト アレキサンダー・シェヴチェンコ

1970年ウクライナ生まれ。

90年までウクライナのルガンスク音楽学校などで学んだ後、96年までロシア連邦のグリニカ音楽院で研鑽を積む。音楽院在学中よりピアニストと指揮者のディプロマを取得する一方、数々のコンサートツアーにも参加、ロシア国内でのピアニスト及び指揮者のための多くのコンクールで輝かしい受賞を果たす。ロシアのプリアンスク音楽院で講師を務めた後、98年より活動の拠点をウィーンに移し、ピアニスト奏者としてソリスト及び歌劇場付きの奏者として活動を続けている。

これまでに、ウィーン・ブルク劇場、フォルクスオーパーなど数々の著名な劇場での演奏をはじめ、オーストリア国内はもちろん、ドイツ、スイス、イタリア、日本、イギリス、オランダ、ウクライナ、ロシア、ウズベキスタンとその活動は世界に広まっている。2005年にはブラシド・ドミンゴ指揮によるオペレッタにも出演、好評を博した。

●チケットは、下記のプレイガイドでお求めできます●

丹波の森公苑・丹波ゆめタウン・春日文化ホール

田園交響ホール・かいばら観光案内所

※フォームからのご予約も承ります。スマートフォンでQRコードを読み取ってください→



●お問い合わせ先●

丹波の森国際音楽祭シューベルティアーデたんば実行委員会事務局

シューベルティアーデたんば

検索

(公財)兵庫県丹波の森協会 丹波の森公苑 事業推進部 文化振興課内 TEL.0795-72-5170 FAX.0795-72-0899

〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原5600 9:00~17:00 毎週月曜日休館 ※月曜日が祝日の場合は翌日